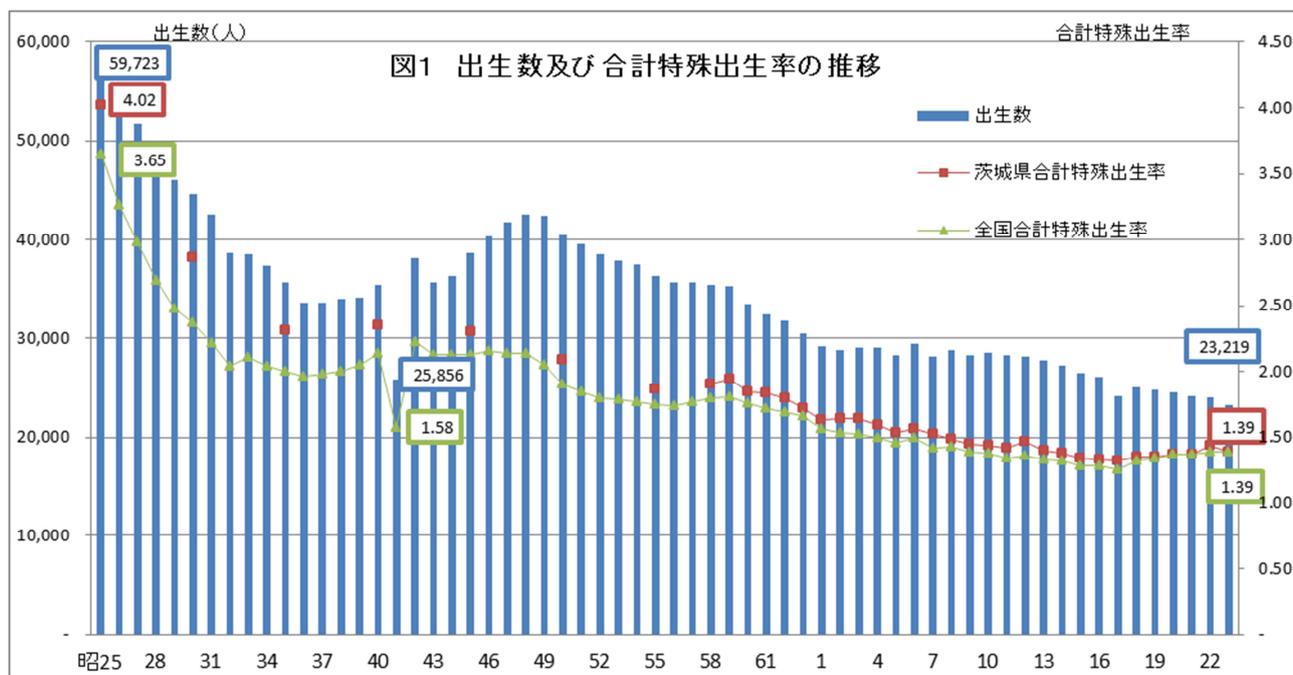


結果の概要

1 出生数は減少

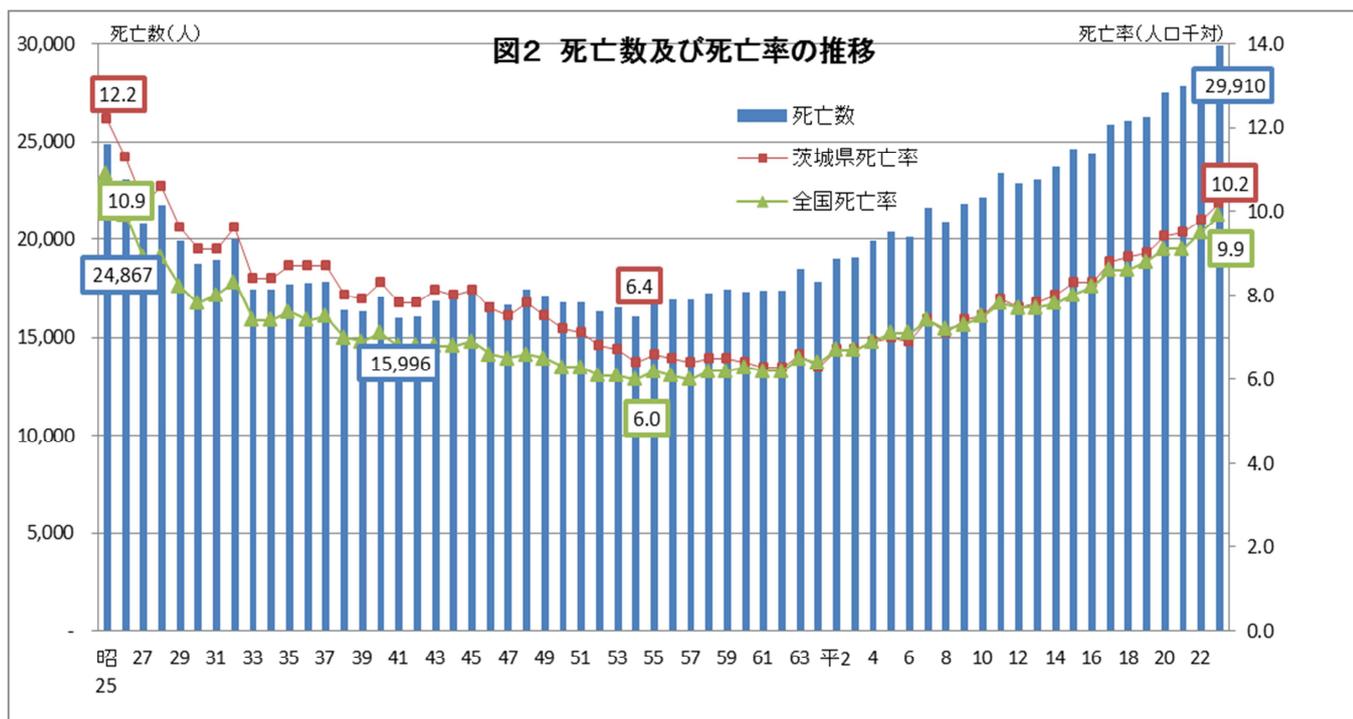
出生数は23,219人で、前年より770人減少し、出生率（人口千対）は8.0で、前年を0.2下回った。合計特殊出生率は1.39で、前年を0.05下回った。

出生率では、守谷市・つくば市・東海村が高く、常陸太田市・河内町・利根町が低い。



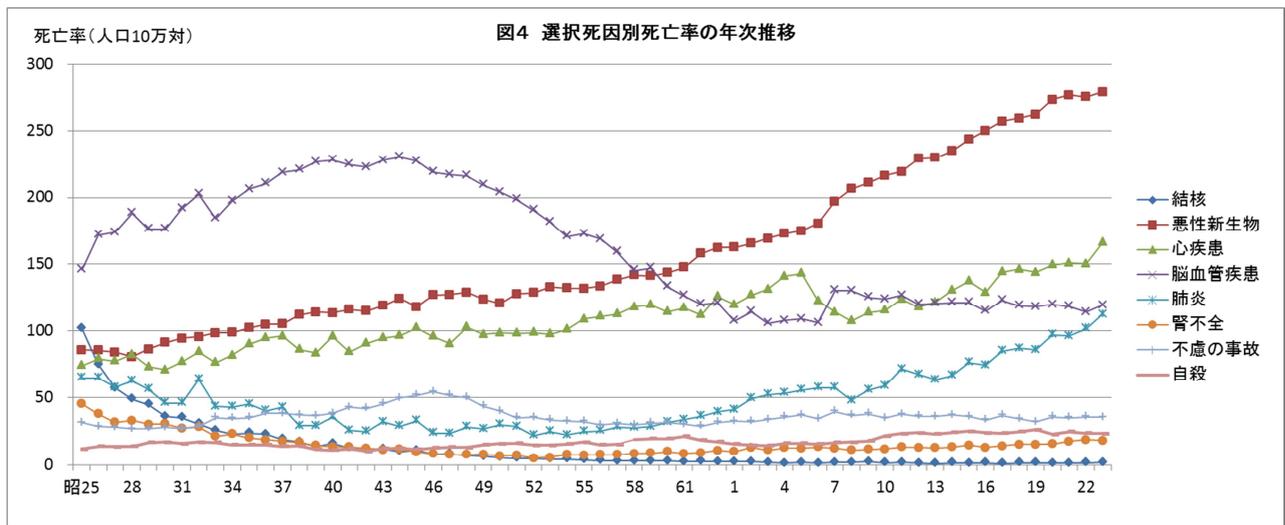
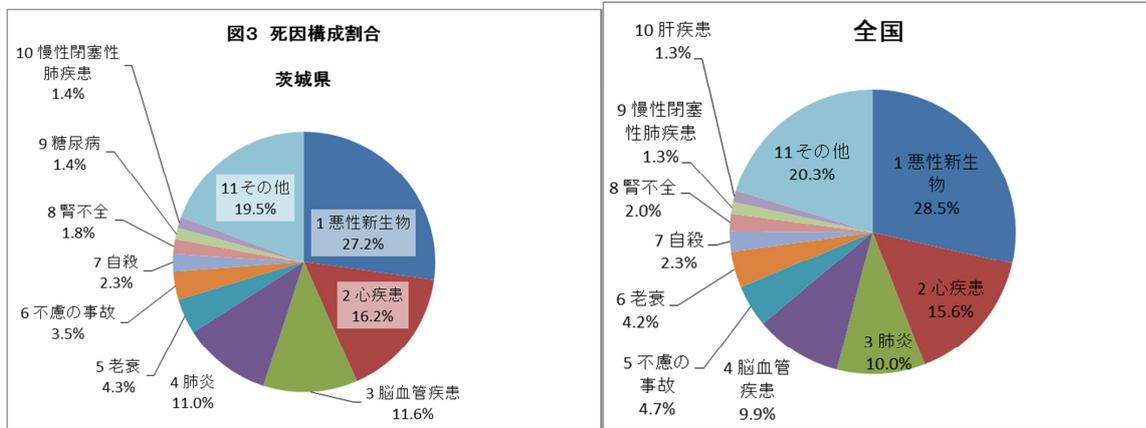
2 死亡数は増加

死亡数は29,910人で、前年に比べ1,295人増加し、死亡率（人口千対）は10.2で、前年より0.4上回った。死亡率では、大子町・常陸大宮市・行方市が高く、守谷市・つくば市・東海村が低い。



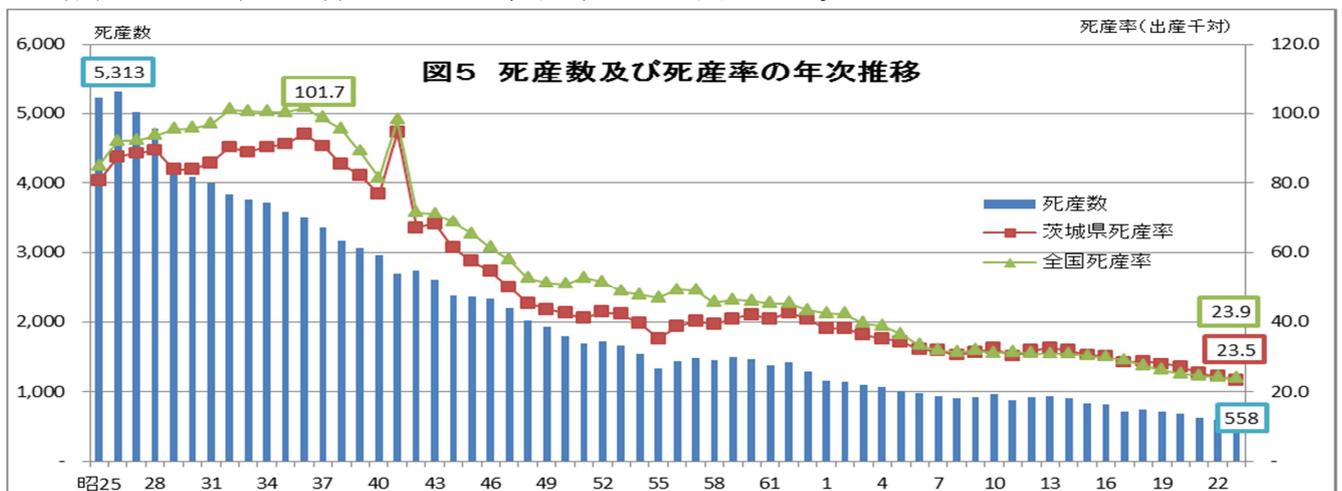
死因別では、第1位悪性新生物（8,137人、人口10万対278.8）、第2位心疾患（4,844人、人口10万対165.9）、第3位脳血管疾患（3,477人、人口10万対119.1）である。

悪性新生物による死亡は昭和60年以降第1位となっている。全死亡者に占める割合は、それぞれ27.2%、16.2%、11.6%である。



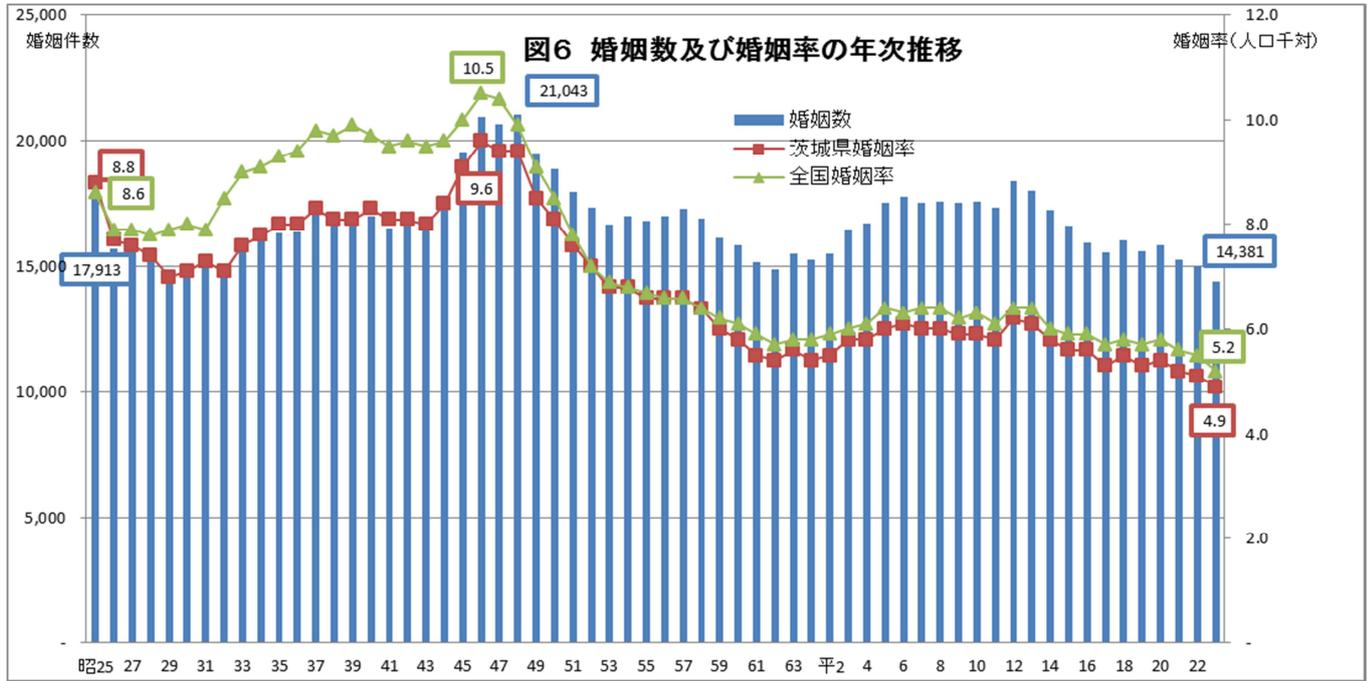
死産数は減少

死産数は558胎で、前年より42胎減少（自然8胎減,人工34胎減）し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は23.5で、前年を0.9下回った。



4 婚姻件数は減少

婚姻件数は14,381組で、前年より663組減少し、婚姻率（人口千対）は4.9で、前年を0.2下回った。婚姻率では、つくば市・美浦村・神栖市が高く、利根町・城里町・常陸太田市が低い。



5 離婚件数は減少

離婚件数は5,079組で、前年より614組減少し、離婚率（人口千対）は1.74で、前年を0.2下回った。離婚率では、五霞町・神栖市・美浦村が高く、大子町・常陸太田市・日立市が低い。

